

第4回授業祭（豊川市教育委員会委嘱研究発表会）が行われました。

「自立した学習者～生徒がつくる授業「みがく」の実践～」は、「主体的・対話的で深い学び」を具現化したものです。私たちは、「主体的」の本質を問い続けてきました。具体的に言えば、授業で主体的に話すのは、活動するのは、活躍するのは、誰なのか、生徒なのか、教師なのか・・・これまでの教師主導の授業だけでは、生徒たちの「やらされ感」はぬぐい切れないと考え、「生徒たちがつくる授業」を目指し、試行錯誤を重ねながら10月30日（木）を迎えました。当日は、200名近くの参観者がお見えになりました。参観者の方々から、生徒が、実際に授業や協議会を進めている姿に、驚きや感心する方が多く見られました。このことから、私たちの実践の確かさが感じられた一日でした。誠にありがとうございました。これからも地道に実践を続けてまいります。





